

SIFA ニュース



NO. 116

2023 年度 春号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

内容

- [お知らせ]
- わいわい春まつり
- ベルフォンテンホストファミリー募集
- 日本語ボランティア養成講座
- JICA 海外協力隊写真展
- [報告]
- マンスリーずずか廃刊
- 災害ボランティアセンターの多言語化
- R5年度 事業計画

鈴鹿国際交流フェスタ 2023 わいわい春まつり

国際交流フェスタ「わいわい春まつり」がいよいよ近づいてきました。今年も、昨年よりもステージパフォーマンスが充実し、新しい演者さんも沢山出演します。その中でも注目は、獅子舞とアフリカ音楽です。

獅子舞は、普段神社でしか見られないのですが、今回特別にお披露目していただけることになりました。アフリカ音楽のグループは、最近各地のコンテストで数々の賞を受けている実力派です。

また、展示室には、子どもたちが体験できるコーナーが増えました。別館第3の駐車場にはキッチンカーや屋台が並びます。テイクアウトになりますが、さまざまな国の食べ物を楽しんでください。皆様のお越しをお待ちしています。

日時：2023年5月4日(木・祝) 10:00~15:30
ところ：イスのサンケイホール鈴鹿

<p>展示室(子どもの体験コーナー) JICA くるみボタンづくり ブラジリアン柔術 スパッタリング クイリング ALT と英語で遊ぼう</p>	<p>1F 707A 飯野高校ボランティア部 (ウクライナ) 日本赤十字社三重支部 鈴とも Unicef 三重県警 MIFILCO JUF 愛伝舎 鈴鹿市</p>
<p>パティオ セリア(ブラジル手作り雑貨) カナアート(ブラジル雑貨) ヒマワリ(ウクライナ民芸品) ペルーアルテサニア(民芸品)</p>	<p>屋台 トルコ ブラジル ペルー 中国</p>

ステージ	時間
オープニング	10:15~10:25
中国ピアノ&合唱	10:25~10:45
カポエイラ	10:45~11:05
中国舞踊	11:05~11:35
獅子舞	11:35~12:05
多国籍バンド	12:15~12:30
folklore	12:40~13:05
フォホ(ブラジル)	13:10~13:40
コリアン舞踊	13:40~14:00
フィリピン音楽	14:15~14:45
アフリカ音楽	15:00~15:30



5年ぶりにベルフォンテンから学生がやって来る！！ ホストファミリー募集！！



友好都市ベルフォンテンとの青少年相互交流は、コロナの影響により2020年度以降オンラインに切り替えて行っていましたが、本年、ようやく交流プログラムを再開します！

アメリカの子ども達と一緒に過ごすことで、英語でコミュニケーションをとりながら様々な体験を共にし、互いの文化に触れ合います。濃密で充実した5日間になること間違いなし！！

ホストファミリーになって、ベルフォンテンの仲間たちと夏の思い出を作りませんか？

受入れ期間：7月26日(水) 夕方～7月31日(月) 朝まで

募集家庭：10家族（うち2家族は引率者の受入れとなります。）

訪問団内訳：男子中高生4名、女子中高生4名、

引率者(女性)1名、(男性)1名

ホストファミリー説明会：7月1日(土) 14:00～

鈴鹿市役所 別館第3 2階北会議室にて

申し込み：6月18日(日)までに、FAX又はEmailにて住所・氏名・電話番号・家族構成を記入の上SIFAまで。

*年齢・性別等家族構成を見て、マッチングします。

訪問団スケジュール(予定)

7/26 鈴鹿到着⇒ホストファミリー

7/27 市長表敬訪問

見学ツアー(ホストの子同伴)

7/28 学生間交流

日本文化体験等

7/29 終日ホームステイ

7/30 お昼 フェアウェルパーティ

7/31 鈴鹿出立⇒帰国の途へ

日本語ボランティア養成講座

在住外国人に多文化共生に必要なことについてのアンケートを取ると、自分たちが日本語を習得することという声が常に上位に挙がってきます。また、日本語のどんな勉強をしたいか尋ねると、職場の同僚と会話(おしゃべり)できるようになりたいといわれます。そこで、SIFAでは、日本語の支援の中でも会話に重きを置いた講座を開設することにいたしました。在住外国人とのコミュニケーションのコツを学び地域や職場、日本語教室で役立ててみませんか。

SIFAでは、今秋以降に在住外国人と日本語でコミュニケーションを楽しむサロンの開設を予定しています。また、講座内では、市内のボランティア日本語教室の見学会も実施し、ご希望があれば各教室につながります。

と き：5/20、5/27、6/10、6/17 土曜日 13:30～16:40

6/3の週は、地域日本語教室の見学会をします。

と ころ：鈴鹿市男女共同参画センター 研修室

対 象：出来る限り全講座に出席でき、日本語支援活動にも興味のある方

講 師：舟橋先生、棧敷先生(鈴鹿大学) 受講料：無料 募集人数：20名(先着順)

申込み：5月18日(木)(当日必着)までに、はがき、E-mail、又はFaxに郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入して鈴鹿国際交流協会まで



JICA 海外協力隊写真展

開発途上国で活動した JICA 海外協力隊員のパネルを展示します。現地の風景、活動内容を写真とメッセージで紹介します。三重県出身協力隊 OB の写真もあります！

協力隊に興味がある！他の国のことを知りたい！写真で異国を感じたい！というみなさまのご来場をお待ちしています。

とき：4月24日(月)～4月30日(日)
ところ：鈴鹿市役所1階 市民ギャラリー

※わいわい春まつりでも JICA の活動のパネル展示があります。

マンスリーすずか廃刊

SIFA で発行してきた多言語広報誌マンスリーすずかは、3月末を持って廃刊いたしました。

4月からは、市が自動翻訳機能付き(9か国語)の「カタログポケット」というサービスを使って情報提供します。アプリやブラウザで見る事ができ、毎月5日に更新予定です。

お近くの外国人に教えてあげてください。



iOS



Android



ブラウザ^{ぼん}版

災害ボランティアセンターの多言語化！

3月11日にホンダアクティブブランドと鈴鹿大学とで行われたボランティアセンター設置運営訓練に参加し、ボランティアセンターの多言語化に取り組みました。

大規模災害時は、市から社会福祉協議会にボランティアセンターの設置要請があり、全国から駆け付けるボランティアを受入れ、がれきや泥の撤去、ごみの運搬等の活動に協力していただきます。参加される方は、日本人だけでなく、外国人もあり、留学生・外国人コミュニティ・宗教施設等のつながりなど様々な立場の方がいます。

しかし、ボランティアセンターは、日本語のみのところが多く、多言語対応されていないところが殆どです。そこで、今回は、ボランティアセンターの設置運営訓練に参加し、案内板等をポルトガル語・スペイン語・英語に翻訳するところを担いました。短い時間でしたが、受付の様々な表示や受付票の他、サテライト会場、資機材置き場などの案内を作ることができました。翻訳したデータは社協にお渡しし、今後の活動で使ってもらえるようにお伝えしました。

また、日本人のボランティアに向けて外国人とのコミュニケーションのための翻訳ツールややさしい日本語・ピクトグラムの表示などもパネルで啓発でき、外国人被災者についての認識も少し広められたと思います。



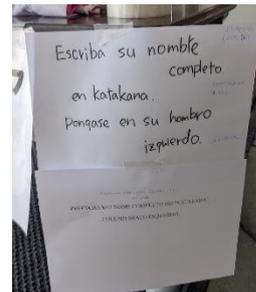
↑多言語支援のブース



やさしいにほんご・翻訳アプリ等の紹介



受付の多言語表示



受付票の書き方

★令和5年度 SIFAの事業計画★

① 地域レベルでの国際交流の促進・国際理解事業

・鈴鹿市・ベルフオンテン市相互交流事業

鈴鹿市の友好都市である米国オハイオ州ベルフオンテン市から中高生を受け入れ、市内学校での生徒同士の交流や、ホームステイによる市民交流を行い、両市の友好親善を図ります。

・国際理解講座

異文化理解の講座をオンラインもしくは対面で開催します。また、パネル展を開催します。

② 多文化共生推進事業

・共生社会推進イベント(鈴鹿国際交流フェスタ 2023 わいわい春まつり)

感染対策を講じながら昨年より規模を拡大して開催します(チラシ参照)

・協会ホームページ

協会が実施する事業の他、災害時の避難所や日本語教室等の情報を掲載します。また Facebook ページでは、鈴鹿市及び近隣市町の国際交流に関する色々な情報を掲載します。

・SIFA ニュース

賛助会員及びボランティア会員向けに、協会や各会員が行う各種事業の活動状況等を広報します。

・日本語講座

市内在住外国人のニーズに応え、日本語能力試験対策の講座を開催します。

・相談窓口

日本語で送られてくる通知文書等の内容が分からない外国人市民に、事務所窓口やメール等で、文書の内容を説明します。また、ポルトガル語での心の相談会等を行います。

・長期休み中の外国につながる子どもたちの学習支援の場づくり

夏休みや冬休みの課題を自宅で見られない家庭を対象に、宿題支援教室を開催します。市や教育委員会等と連携し、ボランティア支援者の協力をいただきながら実施します。

③ 人材の育成及び市民活動等の支援事業

・日本語ボランティアの育成

日本語学習をする外国人住民の学習環境の充実を図るため、ボランティアを育成します。また、在住外国人と日本語でコミュニケーションをとるサロンの開設を目指します。

・多言語災害ボランティアの育成

災害時に外国人被災者に寄り添ったり、日本人と外国人の橋渡しをしたりする人材の育成に努めます。本年は、災害時の外国人観光客への対応のため、SIFA 事務所を JNTO のパートナー施設の登録を目指します。また、甲賀市国際交流協会と広域連携パートナーシップ協定を結び、普段から交流し大規模災害に備えます。県や市、社協の他、多機関とも連携を深め、災害時に備えます。

・他団体等との連携

多文化共生の活動を行っている「鈴とも」や「Sea Garden」、「MIFILCO」への参加や、他の国際協力機関・団体との事業協働などを行います。

公益財団法人鈴鹿国際交流協会(SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸 1-17-5 別館第3 TEL:059-383-0724 FAX:059-383-0639

✉ sifa@mecha.ne.jp

URL: <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>